

見取るカアッ! 支援するカアッ!

シフトアップシートの使い方【ガイド編】

シートの作成を通して...

★ 見取るカアッ

観察・分析・子供理解・変容

★ 支援するカアッ

教師のかかわりの代替案
教育的ニーズに応じた支援
支援の実行と工夫

自立と調和につながる

自己効力感・仲間感

「僕/私は～できる」 「先生/友達は仲間」

の育成を

【シートの全体像】

手順

左から右へ8ステップ

分析

支援

手順1【エピソード】

手順1【エピソード】

手順2【真意の推測】

手順2【真意の推測】

手順3【適切な面】

①エピソード 具体的なやりとり(会話/行動)	②真意の推測 行動の真意/目的 例:「かも?」	③適切な面 子供のエピソードで適切な面	④強み 普段の子供の強み、特性	⑤学んでもらいたいこと ★スモールステップで設定(週間の数字に○印)	⑥対応の代替案 子供の強みを意識した教師のかわりの代替案	⑦3つの試案/連携 「参考となる支援」を参照支援の創出/連携の検討	⑧対応の代替案/試案のチェック □「学んでもらいたいこと」を学べそう? □「〜できる」「先生/友達に仲間」を育めそう?
---------------------------	-------------------------------	------------------------	--------------------	---------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	---

シフトアップシート

月 日 () 時間目 授業: 教室/特別教室/校庭/体育館/他 年-イニシャル

子供の言動	教師の対応	子供の反応
算数ドリルページを開いたまま机の上に顔を伏せている。 難しいのかも? やったけどできない? ドリルの該当ページは開いている。	顔を伏せていることに気付いたが、そのまま声をかけずにスルー。 「Mくん、どうしたの? ドリルをやる時間だよ。起きてやろう」 「何やってるの。ドリルに落書きしちゃダメでしょ」	顔を伏せたまま動かない。 やってみたけど解けない? 顔を上げてドリルをやり始める。 「あー、こんなやつってられないよ」鉛筆でノートになぐり書き。 「わからない」ことを伝えている 「やってもわからないんだから、いいんだよ」

適切な面
子供の言動に下線言葉で書き足し

適切な面
子供の言動に下線言葉で書き足し



手順3【適切な面】

5月8日(金) 1 時間目 授業: 算数(数) 特別教室/校庭/体育館/他 2 年-イニシャル M

シフトアップシート

子供の言動	教師の対応	子供の反応
算数ドリルページを開いたまま机の上に顔を伏せている。 難しいのかも? やったけどできない? ドリルの該当ページは開いている。	顔を伏せていることに気付いたが、そのまま声をかけずにスルー。 「Mくん、どうしたの? ドリルをやる時間だよ。起きてやろう」 「何やってるの。ドリルに落書きしちゃダメでしょ」	顔を伏せたまま動かない。 やってみたけど解けない? 顔を上げてドリルをやり始める。 「あー、こんなやつってられないよ」鉛筆でノートになぐり書き。 「わからない」ことを伝えている 「やってもわからないんだから、いいんだよ」



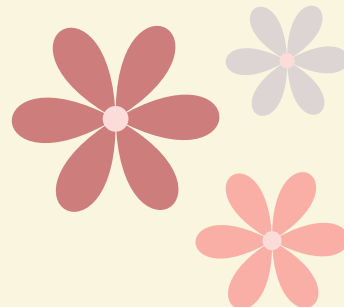
手順4【強み】

③適切な面 子供のエピソードで適切な面	④強み 普段の子供の強み、特性	⑤学んでもらいたいこと ★スモールステップで設定(週間の数字に○印)	⑥対応の代替案 子供の強みを意識した教師のかわりの代替案	⑦3つの試案/連携 「参考となる支援」を参照支援の創出/連携の検討	⑧対応の代替案/試案のチェック □「学んでもらいたいこと」を学べそう? □「〜できる」「先生/友達に仲間」を育めそう?
------------------------	--------------------	---------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	---

シフトアップシート

月 日 () 時間目 授業: 教室/特別教室/校庭/体育館/他 年-イニシャル

教師の対応	子供の反応	子供の強み・特性
		学習面 ・やる気がある。 ・図工体育は好き。 生活面 ・当番活動はやる。 ・忘れ物をしない。



手順5【学んでもらいたいこと】

シフトアップシート

月 日 () 時間目 授業: 教室/特別教室/校庭/体育館/他 年-イニシャル

子供の言動	教師の対応	子供の反応	子供の強み・特性
★ 今までの分析を見返しましょう ★ 子供が「〜できる」「先生や友達は仲間」を感じられる最初の一步を設定しましょう 例: 3週間 現時点の実態 この場面で学んでもらいたいこと 課題と思える行動が見られなくなった状態 記入 Oを記入 ★ この場面で子供に学んでもらいたいこと(2・3・4 週間で達成できそうなこと)			学習面 ・やる気がある。 ・図工体育は好き。 生活面 ・当番活動はやる。 ・忘れ物をしない。



手順5【学んでもらいたいこと】

5月8日(金) 2 時間目 授業: 算数(数) 特別教室/校庭/体育館/他 1 年-イニシャル M

シフトアップシート

子供の言動	教師の対応	子供の反応	子供の強み・特性
算数ドリルページを開いたまま机の上に顔を伏せている。 難しいのかも? やったけどできない? ドリルの該当ページは開いている。	顔を伏せていることに気付いたが、そのまま声をかけずにスルー。 「Mくん、どうしたの? ドリルをやる時間だよ。起きてやろう」 「何やってるの。ドリルに落書きしちゃダメでしょ」	顔を伏せたまま動かない。 やってみたけど解けない? 顔を上げてドリルをやり始める。 「あー、こんなやつってられないよ」鉛筆でノートになぐり書き。 「わからないと言えた」	学習面 ・やる気がある。 ・図工体育は好き。 生活面 ・当番活動はやる。 ・忘れ物をしない。

★ この場面で子供に学んでもらいたいこと(2・3・4 週間で達成できそうなこと)
問題が解けない時の教師への伝え方を知り、試そうとする

手順6【対応の代替案】

①エピソード 具体的なやりとり(会話/行動)	②真意の推測 行動の真意/目的 例:「かも?」	③適切な面 子供のエピソードで適切な面	④強み 普段の子供の強み、特性	⑤学んでもらいたいこと ★スモールステップで設定(週間の数字に○印)	⑥対応の代替案 子供の強みを意識した教師のかわりの代替案	⑦3つの試案/連携 「参考となる支援」を参照支援の創出/連携の検討	⑧対応の代替案/試案のチェック □「学んでもらいたいこと」を学べそう? □「〜できる」「先生/友達に仲間」を育めそう?
---------------------------	-------------------------------	------------------------	--------------------	---------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	---

シフトアップシート

月 日 () 時間目 授業: 教室/特別教室/校庭/体育館/他 年-イニシャル

子供の言動	教師の対応	子供の反応
	対応の代替案	



手順6【対応の代替案】

5月8日(金) 2 時間目 授業: 算数(数) 特別教室/校庭/体育館/他 1 年-イニシャル M

シフトアップシート

子供の言動	教師の対応	子供の反応	子供の強み・特性
算数ドリルページを開いたまま机の上に顔を伏せている。 難しいのかも? やったけどできない? ドリルの該当ページは開いている。	顔を伏せていることに気付いたが、そのまま声をかけずにスルー。 「Mくん、どうしたの? ドリルをやる時間だよ。起きてやろう」 「何やってるの。ドリルに落書きしちゃダメでしょ」	顔を伏せたまま動かない。 やってみたけど解けない? 顔を上げてドリルをやり始める。 「あー、こんなやつってられないよ」鉛筆でノートになぐり書き。 「わからないと言えた」	学習面 ・やる気がある。 ・図工体育は好き。 生活面 ・当番活動はやる。 ・忘れ物をしない。

★ この場面で子供に学んでもらいたいこと(2・3・4 週間で達成できそうなこと)
問題が解けない時の教師への伝え方を知り、試そうとする

手順7【3つの試案/連携】

④学んでもらいたいこと
★スモールステップで設定
(週間)の数字に○印

⑤対応の代替案
子供の強みを意識した
教師のかかわりの代替案

⑥3つの試案/連携
「参考となる支援」を参照
支援の創出/連携の検討

⑦対応の代替案/試案のチェック
□「学んでもらいたいこと」を学べそう?
□「～できる」「先生/友達仲間」を育めそう?

参考となる支援

〔3つの試案〕

人的支援 認める、自己決定の場の提供等

物的支援 構造化、視覚的支援、支援具等

集団へのアプローチ 多様性の認め合い等

〔連携〕

□学年/校内で支援を検討
□外部専門家の協力を検討
□個別的教育支援/指導計画に反映

裏面/2枚目へ

裏面/2枚目 何を参考とするかチェック

何を参考とするか

□校内で検討 □外部専門家に相談 □支援のアイデア集 □生成AI □インターネット □研修 □書籍 □その他

支援のアイデア集

人的支援(例)

存在の承認
□名前を呼ぶ(名前+姓など)
□関心や関わりを表現(視線、微笑等)
□関わりを促す(「あそびたい?」など)
□関わりを促す(「あそびたい?」など)
□関わりを促す(「あそびたい?」など)

物的支援(例)

構造化
□ワークシートの構造化
□ワークシートの構造化
□ワークシートの構造化

集団へのアプローチ(例)

数える
□数え歌や数え歌の歌
□数え歌や数え歌の歌
□数え歌や数え歌の歌

生成AI(例:Gemini)に
①から文を入力したり、
シート画像を読み込ませたり
して支援例を参照する。

* 生成AIを活用する際、
個人が特定される
情報を記載しない。

手順7【3つの試案/連携】

参考となる支援

〔3つの試案〕

人的支援 認める、自己決定の場の提供等

物的支援 構造化、視覚的支援、支援具等

集団へのアプローチ 多様性の認め合い等

〔連携〕

□学年/校内で支援を検討
□外部専門家の協力を検討
□個別的教育支援/指導計画に反映

支援のアイデア集

人的支援(例)

存在の承認
□名前を呼ぶ(名前+姓など)
□関心や関わりを表現(視線、微笑等)
□関わりを促す(「あそびたい?」など)
□関わりを促す(「あそびたい?」など)
□関わりを促す(「あそびたい?」など)

物的支援(例)

構造化
□ワークシートの構造化
□ワークシートの構造化
□ワークシートの構造化

集団へのアプローチ(例)

数える
□数え歌や数え歌の歌
□数え歌や数え歌の歌
□数え歌や数え歌の歌

支援の視点となるキーワード(例)

共通 ASD 発達性知的障害、自閉スペクトラム症、知的障害、LD、学習障害、情緒障害、ADHD、自閉スペクトラム症、知的障害、LD、学習障害、情緒障害、ADHD、自閉スペクトラム症、知的障害、LD、学習障害、情緒障害

～基本的な考えの一例～
・子供との信頼関係の形成
・特別支援教育

障害種に応じた
支援の視点となるキーワード

手順7【3つの試案/連携】

★この場面で子供に学んでもらいたいこと(②・③・④ 週間で達成できそうに)

問題が解けない時の教師への伝え方を知り、試そうとする

参考となる支援

〔3つの試案〕

人的支援 認める、自己決定の場の提供等
・教師を呼んだら時間がかかって
も必ず行く。

物的支援 構造化、視覚的支援、支援具等
・九九表を渡す。

集団へのアプローチ 多様性の認め合い等
・「わからない」と言ったらOKの
・学級の雰囲気作り

〔連携〕

□学年/校内で支援を検討
□外部専門家の協力を検討
□個別的教育支援/指導計画に反映

手順8【対応の代替案/試案のチェック】

④強み
子供の強み、特性

⑤学んでもらいたいこと
★スモールステップで設定
(週間)の数字に○印

⑥対応の代替案
子供の強みを意識した
教師のかかわりの代替案

⑦3つの試案/連携
「参考となる支援」を参照
支援の創出/連携の検討

⑧対応の代替案/試案のチェック
□「学んでもらいたいこと」を学べそう?
□「～できる」「先生/友達仲間」を育めそう?

シフトアップシート

対応の代替案

3つの試案

〔対応の代替案〕〔3つの試案〕は、
□ 学んでもらいたいことを学べ
□ 自己効力感・仲間感を育めそうか

シート全体を見てそれぞれを確認
・修正が必要な場合は修正
・OKであればチェックボックスに

ちょこっとメモ

フリーなメモ欄

他の教師から
もらえた情報等
支援のヒントに!

EXTRA BONUS
次回のシート作成日を決定し・・・
ニーズに応じた支援の創出 & 見取る力・支援する力の向上へ

見取りと支援の向上サイクル



方向づけ・決定
定期的な繰り返しでスバイラルアップ

方向づけ・決定
次期シート作成日

シフトアップシート完成

シフトアップシート

まずは最初の一步から